



特殊詐欺(振り込め詐欺) 被害防止対策

犯人は、市役所・町役場職員や警察官等をかたり、**みなさんのところに「還付金がある」「キャッシュカードが使えなくなった」「サイト料金が未納です。支払いがないと裁判になる」**などの詐欺電話をかけて不安にさせ、お金やキャッシュカードをだましとろうとします!! 「銀行での振込み」だけでなく、「コンビニで電子マネーを買って番号を教えてほしい」、「コンビニの収入代行でお金を支払って欲しい」などと言ってだまし取る手口が発生しています。



思い込まない!

自分は大丈夫という思い込みは捨てて、**日頃から対策を取りましょう。**



呼びかけ合おう!

犯人は、いつ・どのようなタイミングで近づいてくるかわからないので、**みんなで呼びかけあって、被害に遭わないようにしましょう。**

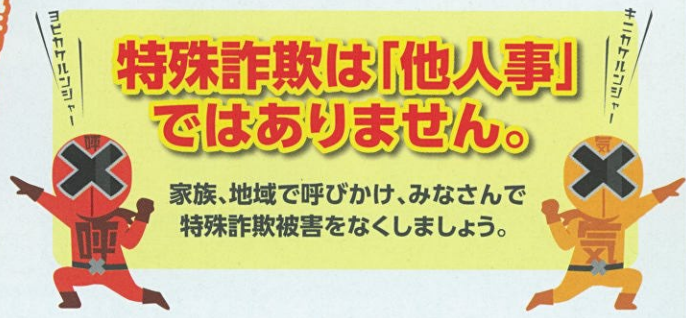


相談しよう!

見えない電話の相手(話)を簡単に信用せず、急ぐ時こそ、**家族、知人、警察などに相談しましょう。**

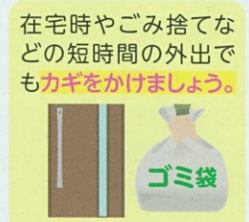
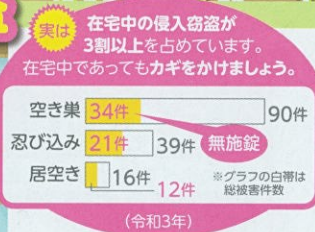


電話を常に留守番電話にしておきましょう。特殊詐欺撃退メッセージが有効です。



住宅に侵入する窃盗 被害防止対策

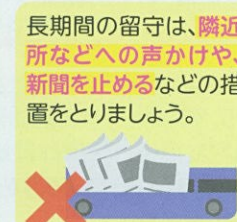
家の中に侵入される被害に遭うと、犯人と偶然出くわすなど、財産被害だけでなく、**身体的な被害を受ける場合もあります。**



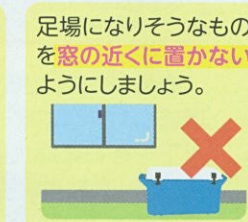
在宅時やごみ捨てなどの短時間の外出でも**カギをかけましょう。**



二重ロック(補助錠)、防犯フィルム、センサーライトの設置などをしましょう。



長期間の留守は、**隣近所などへの声かけや、新聞を止めるなどの措置**をとりましょう。



足場になりそうなものを**窓の近くに置かない**ようにしましょう。



子ども・女性を対象とした犯罪 被害防止対策

ゆうかい・声かけに気をつけてください



一緒に遊ぼう!

子どもに、**外では1人で遊ばない**ように教えましょう。



子どもが外出する時には、必ず「**誰と」「どこで」「何をするか」「何時ごろ帰ってくるか**」という聞き、子どもにも伝える習慣を身につけさせましょう。



危険な目にあっても、しかられることを恐れて黙っている子どももいます。普段から**子どもとのコミュニケーションを大切に**しましょう。

子どもには、**知らない人についていけないことや、連れて行かれそうになったら大声を出し、すぐに逃げるように**教えましょう。



痴漢等の被害に気をつけてください

イヤホンで音楽を聴きながらやスマートフォンを使いながらの歩行は、迫ってくる危険に気づきにくいのでやめましょう。



暗い夜道や人通りの少ない道の通行は避けましょう。



電車では、**混み合う車両を避け、比較的空いている車両に**乗りましょう。